

記入例2 遺産分割の協議の場合

申立書を提出する裁判所（未成年者の住所地の家庭裁判所）

作成年月日

受付印		特別代理人選任申立書	
		(この欄に収入印紙800円分を貼ってください。)	
収入印紙 円		印紙	
予納郵便切手 円		(貼った印紙に押印しないでください。)	
準口頭	関連事件番号	平成・令和 年(家) 第	号

○ ○ 家庭裁判所 御中 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日	申立人の 記名押印	甲野花子	(印)
-----------------------------------	--------------	------	-----

添付書類	(同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 未成年者の戸籍謄本(全部事項証明書) <input checked="" type="checkbox"/> 親権者又は未成年後見人の戸籍謄本(全部事項証明書) <input checked="" type="checkbox"/> 特別代理人候補者の住民票又は戸籍附票 <input checked="" type="checkbox"/> 利益相反に関する資料(遺産分割協議書案、契約書案等) <input type="checkbox"/> (利害関係人からの申立ての場合) 利害関係を証する資料 <input type="checkbox"/>
------	---

申 立 人	住所	〒○○○-○○○ 電話 ○○(○○○○)○○○	
	フリガナ氏名	○○県○○市○○町○丁目○番○号○分○号 (方)	昭和平成令和 ○年○月○日生 (○○歳) 職業 なし
	フリガナ氏名		昭和平成令和 年 月 日生 (歳) 職業
	未成年者との関係	※ 1 父母 2 父 ③ 母 4 後見人 5 利害関係人	
未 成 年 者	本籍(国籍)	都道府県(県)○○市○○町○番地	
	住所	〒 - 電話 ()	
	フリガナ氏名	申立人の住所と同じ (方)	
	職業又は在校名	甲野次郎 平成令和 ○年○月○日生 (○○歳) ○○中学校	

平日の日中に連絡のつく番号を記入してください(携帯電話でも構いません)。

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分、当てはまる番号を○で囲んでください。

申 立 て の 趣 旨
特 別 代 理 人 の 選 任 を 求 め る 。

申 立 て の 理 由	
利 益 相 反 す る 者	利 益 相 反 行 為 の 内 容
※ ① 親権者と未成年者との間で利益が相反する。 2 同一親権に服する他の子と未成年者との間で利益が相反する。 3 後見人と未成年者との間で利益が相反する。 4 その他 ()	※ ① 被相続人亡 <u>甲野 太郎</u> の遺産を分割するため 2 被相続人亡 の相続を放棄するため 3 身分関係存否確定の調停・訴訟の申立てをするため 4 未成年者の所有する物件に 1 抵当権 を設定するため 2 根抵当権 5 その他 () (その詳細) <u>申立人の夫、未成年者の父である被相続人</u> <u>乙太郎の遺産につき、遺産分割の</u> <u>協議をするため。</u>
特別代理人候補者 住 所 〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇 県 〇〇 市 〇〇 町 〇 丁目 〇 番 〇 号 (〇〇〇〇 方) フリガナ氏 名 オツノ サブヲウ 昭和平成 〇年 〇月 〇日生 職業 会社員 乙野 三 郎 (〇〇 歳) 未成年者との関係 母方の叔父	

1〜4に該当しないときはここに簡単に記入してください。

特別代理人の選任が必要な事情を分かりやすく記入してください。

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

1〜3に該当しないときはここに簡単に記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分については、当てはまる番号を○で囲み、利益相反する者欄の4及び利益相反行為の内容欄の5を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。

当該利益相反行為について利害関係がない人で、特別代理人として適当と思われる方を記入してください。